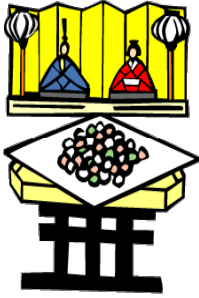


まくせのやしろ
 万九千社
 たちむしじんじや
 立虫神社
 社報
 第八四号 令和五年春
 「発行」三月吉日 代宮家（錦田）
神戸の郷
 桜の花

ようやく日差しも春めいて、
 境内には梅花の香も漂うようになり
 ました。万物の生命が芽吹く季節を
 迎えています。神社では今月末に生きとし
 生けるもの、その命の力、自然の営みに
 感謝し、秋の豊かな実りをお祈りする春
 のお祭りを奉仕します。
 神さまは、縁あって神立千家に暮らす
 全ての人々



を「氏子」として見守ってお
 られます。どなたも遠慮なく
 お参り下さい。

今季の祭

三月二十七日

(月曜日)

一、勸学祭

●午後一時三〇分

小学校入学予定者

●午後二時三〇分

中学校卒業生

立虫神社にて齋行

祝！小学校御入学

中学校御卒業

この春、晴れて小学校入学と中学
 校卒業を迎えた子供達が、氏神様に
 そろって参拝します。

神前に、入学、卒業の時を迎えたことを奉告、感謝し、これから先の心と体の健やかな成長、勉学の成就をお祈りするものです。家族や人々のあふれる愛情を受け、育っていく子供達。



地域の宝、未来を担う彼ら彼女らの健やかな歩みを地域あげて見守っていきましよう。

このお祭りには、氏子地域みんなで、子供達の成長を支えていこうと神さまに誓う意味もあります。



※御参拝の方は、祭典開始10分前までに拝殿へお上がり下さい。制服、スーツなど神前で礼を失さない服装で結構です。
 ※玉串料はお一人五千円より、お気持ちで奉納下さい。

※平素、神社維持の氏子負担金を未納の御家庭のお子様で、皆と一緒に御祈願・参列を希望なさる方は、三月二十一日（春分の日）夕方までに社務所【電話】0853(72)9412まで遠慮無くお申し込み下さい。

一、きねんさい（としごひのまつり）祈年祭 午後四時より神社にて齋行

春祭りの中心となる祭典です。宮司以下の神職が古式にのっとり厳かに奉仕します。御神前にたくさんのお供え物をして大神さまをおもてなしし、宮司が祝詞を奏上します。祝詞では今年一年が良い年でありますように、稲をはじめ五穀豊穡とその豊かな稔りに支えられた工業商業など諸産業の繁栄、人々の幸と平安を感謝しつつ御祈念します。当日は氏子を代表して、総代さんに昇殿いただき、心を込めて玉串を捧げ拝礼願います。

※氏子各家に、春祭のお神札、御洗米を授与します。当番の方は、午前八時から午後一時までにお参り下さい。



【お知らせ その一】 万九千社立虫神社 神社委員制度運用開始と 就任者の皆様について

当社の氏子一体となった祭祀の安定的な維持、継承を図り、社頭と地域社会の安寧と繁栄を期する、当社独自の神社委員制度の運用がこの春から始まりました。

神社委員は、宮司の指示のもと氏子総代を補佐し、協力して神明奉仕にあたる重要なお役目です。

かねてお伝えしたとおり、神社総代会において、氏子にして崇敬の念と徳望が特に篤い方を選考、推挙し、去る本年元日をもって、宮司が正式に委嘱

しました。任期は、令和五年一月一日から令和七年十二月三十一日まで
の三カ年です。

去る二月十一日には、御神前で
就任奉告祭、委嘱状交付式を執り
行いました。

御就任いただきました皆様は左
記のとおりです。全ての氏子の皆
様と力を合わせ奉仕して参りまし
よう。よろしくお願い致します。

記

〔自治会〕	〔氏名〕（敬称略）
神立一	柳楽真一
神立二	青木政史
神立三	遠藤和徳
神立四	垣田勝寿
神立五	青木一孝
神立之六	影山 朗
千家一	湯原一幸
千家二	原 正明
千家三	松本淳二
千家四	濱田真輔
千家五	坪倉幸一

【お知らせ その二】

万九千社春祭奉祝祭 「大なほらひ」開催決定！

今年は今和元年以来となる本来の規模と内容で、左記のとおり盛大に行う予定です。おつて、全戸配布チラシ等でご案内します。お楽しみに！

記

一、日時

令和5年5月6日(土)

午前10時～ 神事

午前11時～ 鏡開き

午前11時半頃より午後4時頃

出雲神楽奉納

カミアリージャーショー

ミニSL

お餅、お菓子撒き ほか

二、出店予定

・出雲四蔵の新酒振舞酒・販売

・出雲の海川山野の幸、そば

・スーパードールすくい

・金魚すくい など

たくさんのお店が出ます

《あとがき》▼疫病退散か、いや共存の道か、ようやくゴールが見えてきました。皆で力を合わせて乗り越えましょう。▼平成二十八年春に、約六十年ぶりに復興した万九千社春祭り「大なほらひ」。疫病感染予防のため、令和二年からは規模を縮小し、「小なほらひ」でした。▼今年には四年ぶりに復活する予定です。一日も早く当たり前の日常が戻り、多くの参拝者の笑顔があふれますよう天^{あま}神^{かみ}地^{つち}祇^{あま}八^つ百^{あま}万^つ神^{あま}にお祈りします。(文責 宮司 錦田剛志)

〔ご案内〕

令和五年

万九千さん

鎮守のモリ連続講座

(続)『日本書紀』と

出雲の神話に学ぶ

受講生募集



【主催】出雲の神話と祭りに

学ぶ会

【特別協力】万九千神社

【講師】万九千神社宮司

錦田剛志

(県神社庁参与／元県立古代出雲歴史博物館専門学芸員)

身近にありながら、知っていない、知らない意外と知らない神社の謎、神話の不思議、何気なく参拝しているお宮のしきたり、祭りの意味などを、万九千神社の御神前で学びます。

平成二十七年に始まりました本講座もお陰さまで今年には九年目。令和五年は下記の年間予定です。どなたでもお好きな回に参加できますが、事前に受講登録の申込み(先着五〇名)が必須です。

皆様のご参加をお待ちしています。

記

一、開講日程・内容

- 第1回 4月24日(月)
・葦原中国の平定と
皇孫降臨①
- 第2回 5月22日(月)
・葦原中国の平定と
皇孫降臨②
- 第3回 6月26日(月)
・葦原中国の平定と
皇孫降臨③
- 第4回 7月26日(水)
・葦原中国の平定と
皇孫降臨④
- 第5回 8月28日(月)
・海幸山幸と
ウガヤフキアエズ尊の誕生①
- 第6回 9月25日(月)
・海幸山幸と
ウガヤフキアエズ尊の誕生②

第7回 10月25日(水)

・海幸山幸と

ウガヤフキアエズ尊の誕生③

第8回 11月8日(水)

・特別講義

出雲地方の神在祭

その神話と祭祀

第9回 12月18日(月)

・特別講義

迎春のお作法

お正月の祭事と信仰

◎各回とも開催時間は、

午後7時～同8時30分

※神社の都合や講師の事情により
変更する場合があります。

二、会場

万九千社立忠神社

出雲市斐川町併川258

三、玉串料

各回、正式参拝。

一人千円より奉納願います。

四、教材

『日本書紀上』

日本の古典をよむ 2

(小学館発行)



購入方法は受講登録者に別途
連絡予定。

五、受講登録申込み方法

次の主催者へ、Eメールか
お電話で、お申し込み下さい。

六、【申込み先】

〈主催者幹事〉三成圭寿

【Eメール】

wakuwakur.ich.minar.ich@gmail.com

【電話】

080(3052)4329

